

## 第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画の基本理念等（案）

<p>基本理念</p>	<p>子どもたちが、読書を通じて、言葉や知識を身に付け、表現力、想像力を養い、多様な他者と関わり合いながら、自らの人生をより豊かに生きていく力を育む</p>		
<p>「読書」の とらえ方</p>	<p>文学（物語・小説）の楽しみは当然のこと、子ども自身が興味関心あることの探求、生き生きとした知的好奇心を満たす等のために情報を入手することを広く読書ととらえる。書籍のみならず図鑑や事典などに加えて、電子書籍やインターネット上からの情報入手も含むものとする。</p>		
<p>基本的な 考え方</p>	<p>すべての子どもの発達段階に応じた読書環境整備</p>	<p>市立図書館と学校、関係機関の連携による推進</p>	<p>子ども読書活動に関わる人材の育成</p>
<p>関連する 主な 取り組み例</p> <p>○継続 ●新規拡充</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○むさしのブックスタート</li> <li>●家庭や関係者向けの乳幼児の読書に関する講演会や研修等の実施</li> <li>●園として本を借りられる「園カード」作成</li> <li>●図鑑や事典など、2・4類の充実</li> <li>○実体験と本との出会いを連動させた各種ワークショップ</li> <li>●情報活用に関する青少年向け講座</li> <li>○各世代の、本と出会える居場所づくり（プレイス、学校図書館など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●園として本を借りられる「園カード」作成（再掲）</li> <li>●児童生徒が市立小中学校で市立図書館の本が借りられる仕組みの構築</li> <li>○読書の動機づけ指導</li> <li>●特別支援学級への支援</li> <li>●保育園、幼稚園等の職員向けの講演会や研修会等の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育園、幼稚園等の職員向けの講演会や研修会等の開催（再掲）</li> <li>●家庭や関係者向けの乳幼児の読書に関する講演会や研修等の実施（再掲）</li> <li>●学校図書館サポーター制度の拡充</li> <li>●市立図書館員の育成強化</li> </ul>